

小さく、凜と、自由に

ママとさがす 幸せものさし

Childrin

NPO 法人チルドリン

“ママのチカラ”
で日本の森を元気に!

フォレスト カフェ BOOK

森と
なかよし♡



ご自由にお持ち帰りください

TAKE FREE!

♡全国に拡がる
フォレストカフェとフォレストママの輪

♡行ってきました!
第一回「森のおはなし会」in 山武

♡ママが創る
“森を身近に感じる暮らし”
国産材の使い方、活かし方をご紹介!



森からつながる フォレストカフェとフォレストママ

日本の農山村には、先人達が長い歳月をかけて育ててくれた樹木がたくさんあります。

その山に、もう一度人の手を入れて山を元気にしようという運動が起こりました。

森に太陽の光が射すように木を整理し、風の通りを良くしました。その樹木の間引きで出た木材が間伐材です。

日本中の森から届く丈夫で質の良い間伐材や、地産地消の精神で選ぶ地域材など、利用できる良質の国産材を暮らしにとり入れて、暮らしを趣豊かにすることが、日本の森が元気になることにつながります。さあ！今日から森のある暮らしを始めてみませんか？

アクションを起こしましょう！

日本の森を守るために私たちができること。それは「日本の森のモノを買い支えること」。そうチルドリンは考えます。都会に住み、子育てに毎日の時間を注いでいたら、なかなか直接的なアクションを起こすのは難しいのが現状です。フォレスト・サポーターズ活動では、国、大学、地域に関わる大勢のみなさんが日本の森を支えようとしていることを知りました。そこでチルドリンは、フォレストママと共に「森に住まうように暮らす」ことを呼びかけ、国産材を選びとるアクションを拡げています。

チルドリンは、新しい「森の暮らしのマーケット」の創造を目指します。

フォレストママになりませんか？

知る・学ぶ・伝える

さまざまな国産材を使った木工教室や、木を使った癒しなど暮らしの中で役立つ知識が身につく企画がたくさんあります。



❶ お問い合わせはお気軽に！
<http://www.child-rin.com/>

NPO法人 チルドリン

TEL 03-6262-3518 E-mail info@child-rin.com

ただ今
募集中♪

フォレストカフェとは

国産材を使った手作り体験をはじめ、おもちゃや雑貨、キッチン用品など、身近な製品に触れて、その使い心地を感じてもらえるのが「フォレストカフェ」です。フォレストカフェは、全国各地で開催される「森のママまつり」の会場内にオープンします。ぜひ一度遊びに来て、体感してみてくださいね。



フォレストカフェでできる 4つのプログラム

Gallery

イスやテーブルなど、国産材を使ったインテリアや、お箸や器など日常に欠かせないアイテムを展示しています。



Relax

国産アロマオイルを使ったハンドトリートメントや、国産材のイスでほっと一息♪心も体もほくししましょう♡



Play

木のボールプールにおもちゃ、カワイイおうちでたまごころ木の温もりを感じながら親子で遊べる木育スペース。



Workshop

国産材つみきを使った手作りオブジェやアロママッサージ、読み聞かせなどみんなで参加できるコンテンツ!!

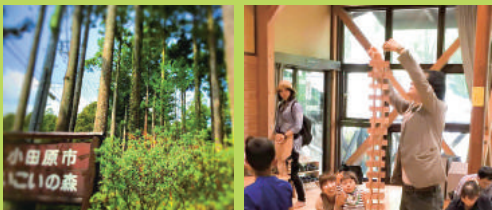


森のママまつりは、ゆったりと「見て」「体験して」「癒される」場です。みなさんの地域でもこのイベントを開催してみませんか？一人でも多くのママにアクションを起こしてもらい、国産材の需要拡大のお手伝いをしていきたいと思います。

徳島



小田原



東京



大阪



チルドリン*森のおはなし会 in 山武

2016年10月4日、

第2回目の「チルドリン*森のおはなし会」を開催しました。
首都圏のチルドリンママ、森に関わる活動をライフワークとしているママ、
木のある暮らしが大好きなママたちが「千葉県山武」を訪ねました。

ママの
学び。

チルドリンの活動テーマは、「森との共創」。

これまでのフォレストママプロジェクトを通して、ママたちの
こんな声が多く集まっていた。

「森や山は、今、いったいのどうなっているの?」「森の本当の様子を知りたい」

…どうしたらママたちが今の森の姿を感じ、学べるかをいろいろと
考えた結果、森をもっと知るためにこちらから出かけていき、

“山の人たちから直接山のお話を聞くことが大切”の結論にいたり、
この「チルドリン*森のおはなし会」が出来上がりました。

【森との共創】は、まず、「知る」ことからはいまるとチルドリンでは考えています。



●9:00日本橋集合 出発 → ●10:15木材市場視察 → ●11:30「賀茂神社」御神木視察 → ●12:00昼食(農園レストラン ヴェルデューレ・リッコにて) → ●13:30「山武・日向の森」にて間伐体験 →



「千葉県木材市場共同組合」を訪ね。広い市場には伐採されて運ばれた
たくさんの原木が加工を待っています。常務理事の小安さんからお
話を伺い、普段見ることのできない原木を間近に見ることができました。



年輪に記された歴史解説に、永〜
い時代の移り変わりを見続けてきた
「樹」の偉大さを改めて実感!



賀茂神社では、樹齢約500年の御神木を仰ぎ
見て、みんなため息。室町時代に植樹されたと
伝えられ、市内でも最大級の太杉です。
市の天然記念物に指定されています。



お待ちかねのランチは、木立の中に行む「農
園レストラン ヴェルデューレ・リッコ」で!
地元で採れた新鮮野菜を使った創作イタリ
アンは、どれも鮮やかな色彩と豊かな香り!
お喋りも弾んで、楽しい会食。元気いっぱい、
午後の探索に備えます。



「日向の森」は、山武市とSEF(公益財団法人Save Earth
Foundation)が保全協定を締結している市有林。植林後の
樹木の育ち具合などを見学しました。ここで間伐作業を体験!
山武産業の白江社長にもご参加いただいて、チェーンソーで
切り込みを入れていきます。大地に「ドスン!」と響いた自然
の命の重さを心に刻みこみました。

→ ●14:30「山武・山武産業」木の駅視察 → ●15:30「成東・石井工業」製材所、モデルルーム見学 → ●17:30日本橋着 解散



伐採した樹木のうち、建築材などに使用できないものなどを、ペレットやチップにして活用
する事業を展開されている「山武産業、NPO法人元気モリモリ隊(木の駅プロジェクト事
務局)」を見学。チップは、堆肥を作る際の床材としてワタミファームさんでも使用されて
いるそう。資源利用の循環モデルにもなっている、大切な事業です。現場で白江社長か
ら聞クリアルな話は、実感がこもっていて、勉強になりました。



製材所である成東の「石井工業」へ。実際に年季の入った職人さんの製材の
様子を見せていただきました。山から伐り出された4mの原木の丸太は市場を
経由して製材所に届き、製材されます。木取りの技術、歩取りの関係、そして地
域の宝「山武杉」への熱い想いを、石井社長から伺いました。隣接のモデルル
ームは中に入ると木の香りがいっぱい。一日の旅の疲れもスーッと癒されて、いい
笑顔になりました。



今回、チルドリンママは千葉県山武を訪ねました。

江戸から明治にかけて、林業と農業で栄えた山武地域。

全国の森とおなじくここでも林業の戦後の衰退や森林所有者の
高齢化などで技術や文化を次世代に引き継ぐことができず、
森が荒れてしまったといえます。いま、地域に根ざす林業関係者、

環境課題に取り組む企業が共働で山武の森を蘇らせよう
と力をあわせていることを知り、私たちができることは何だろう…と、
この「森のおはなし会」であらためて考える機会をいただきました。

地域の生活文化、継承される職人の技術に目を向け、
私たちの選ぶ「ものさし」を正しく変えていくことができるかもしれない…
そんな気持ちで迎える「きっかけ」となった「森のおはなし会」。

子どもたちの未来に、やさやかなお返しをしていくこと、

それがチルドリンママのミッションです。





チルドリンカフェ本部@ 日本橋室町がオープンします!



④「チルドリンカフェ」は地域のママたち自身が企画・運営を行います

「チルドリンカフェ」では、その企画から運営までをすべて地域のママたちがみなで行います。その形態は地域によりさまざま。パンの製造・販売、カフェ、手作り品などのショップ販売、貸しスペース、託児、ワークショップ・講座開催など、その地域やママの想いに最も合う形態で「チルドリンカフェ」が作られています。

④国産材のぬくもり溢れる、あたたかでやさしい空間です

「フォレストカフェ Project」と連動し、「チルドリンカフェ」の内装やインテリアには、国産材をふんだんに活用しています。家庭でも応用できるような小さな木材活用のアイデアや工夫がいっぱい詰まった空間です。

チルドリンカフェ本部@日本橋室町インフォメーション
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-6-13-2F

✂ キリトリ

郵便はがき

1 0 3 0 0 2 3

930

東京都中央区日本橋本町 4-1-13-902

株式会社リバティ・ハート
チルドリン編集部
アンケート＆
投稿＆メンバー参加
係

Childrin 2016年 増刊号

ふりがな

お名前

ご住所

生年月日 年 月 日 (歳)

ご連絡先 ☐ 自宅 ☐ 携帯 ()

お子様の年齢 (歳、 歳、 歳)

料金受取人姓郵便

日本橋支店
承認

9711

差出有効期間
平成30年10月31日まで
(切手不要)

1 チルドリンカフェ@柏の葉キャンパス

チルドリンカフェ@柏の葉は、パン屋さん、ママサロン「アトリエチルドリン」、預かり合いの3つの機能を持ち合わせています。他世代交流や他地域交流も取り入れていき、企業・行政・地域の踊り場にもなります。小さけれど、みんなの夢がいっぱい詰まった場所です。



焼きたてパンと木の優しいぬくもりに囲まれたまちのみんなの交流スペースです!



チルドリンカフェ@柏の葉キャンパス

■所在地
千葉県柏市若葉 227-6 パークシティ
柏の葉キャンパス二番街 D-103

2 チルドリンカフェ@大阪ATC ママのフォレストパーク

ヒノキの床は赤ちゃんのハイハイスペースに、ワークショップやくつろげる机、子どもたちが遊べるログハウス。子どもたちが遊べる木のおもちゃもいっぱい。



キックオフイベント「ミニママまつり」では、たくさんのママ&子どもたちでにぎわいました。

Mama's
Forest
Park
ママの
フォレスト
パーク

ママのフォレストパークとは

未就学児とママのための絵本もたのしめるみんなの公園です。床・家具すべてを国産の無垢の木材を使用しています。アジア太平洋トレードセンター株式会社(ATC)とNPO法人チルドリンとの共同運営であり、ATCはNPO法人チルドリンの『凜とした子育て世代ママたちの活動』を応援しています。

ママのフォレストパーク

■所在地
〒559-0034
大阪市住之江区南港北 2-1-10

森のエッセンス+子育てや暮らし

木とくらす

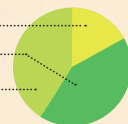
“森のママまつり”の開催から、この活動がスタートしたとき、チルドリンはママたちに「森」や「木づかい」への意識調査を行いました。その結果、間伐材や地域材についてもっと知りたいと思っていること、日頃から木のある暮らしをできることなら子どもと一緒に楽しみたいと感じていることなど、ママたちの森への関心が高いことがうかがえました。



ママたちの森への意識調査! Q&A

森から伐り出された木を使うことが、元氣な森につながって知っていました?

よく知っていた 17%
なんとなく知っていた 42%
知らなかった 41%



商品の選択基準はなんですか?

1. 香り手触り、見た目がいいこと!
2. 安心・安全・健康にいいこと
3. 品質が高く、長く使えること
4. デザインがいいこと



● buchiシリーズ
/ 柴田文江デザイン



グッドトイ2015選定商品
● 森のささやき響き/となりのトロ
写真提供: 酒井産業

暮らしに取り入れたい木製品は?

1. おもちゃ
2. 家・内装
3. 家具・インテリア
4. 食器・キッチン用品



フォレストママに興味がありますか?

- 1位 興味があり、活動してみたい 61%
- 2位 興味がない 5%
- 3位 わからない 34%



ちいさな子どもがいるママたちは、自分の時間はなかなかとれません。専門的な知識や活動はまだまだ足りないかもしれないけれど、お話会やワークショップに参加して、交流を深めながら森について学びたいと思っています。



イベント&ワークショップに参加!

森を身近に感じるイベント「森のママまつり」。会場は木の香りが漂う安らぎと癒しの空間です。木で学ぶ、木で遊ぶ、日常にとり入れたい森のくらしがたくさん紹介されています。ママのブースをはじめキッズスペースも多彩に、一日楽しめるイベントです。



おうちのカタチの積み木にデコレーション! 夢が広がります



森の香りに包まれてピクニック気分! 絵本の読み聞かせ。



木のおうち、木のおもちゃ。ボールプールは大人気!



会場は森のエッセンスがいっぱい! たくさんの親子で賑わいます。

チルドリンの「森のおはなし会」で学ぶ

「森のママまつり」や環境イベントで開催する「フォレストカフェ」で身につけてきた森の仕組み。すこしづつ培った感性と知識をベースに、ママたちは実際に「吉野の森」に出かけ、森の現状を見て、聞いて、肌で感じてきました。



森が教えてくれる、生きるヒントや生活を豊かにしてくれる知恵。樹木が教えてくれる、気候風土の変化や環境への警笛。さまざまな森のメッセージを読み解くチカラを、「森のおはなし会」を通じて森から授かってきました。

こんなに優れています! 森のチカラ

1. 動植物を守っています
2. CO₂を吸収しています
3. 土砂災害の未然防止に役立ちます
4. 雨水をゆっくり浄化するチカラがあります
5. 快適な生活環境の整備に役立っています
6. 森に行くとストレス解消になります
7. 子どもの健やかな成長を助けてくれます
8. 森から生まれる資源は繰り返し利用することができます



チルドリン*森のおはなし会と一緒に森に出かけませんか!

チルドリンが開催する「森のおはなし会」に参加して、身近な日本の森を訪ねましょう。詳しくはチルドリンHPにて随時お知らせしていきますので楽しみに!



<http://www.child-rin.com/>

木とあそぶ

ママが我が子のために選んであげられる遊びの環境に、
プレイパークや国産材の木のおもちゃを。幼少期に自然と触れあう体験は、
成長するプロセスにとっても良い影響をあたえてくれるそうです。

木のおもちゃで

「あたたかい」「やさしい」木のおもちゃは感受性
豊かなこどもの五感に響くアイテムです。
木の種類によって色、香り、風合いもさまざま。
トントンとやわかな音も耳触りよく、目に、耳に、
肌にやさしい素材です。

0～1歳

トントン コロコロ～
握ったり舐めたり安心安
全な木のおもちゃ



写真提供：オークヴィレッジ

0歳半～2歳頃

ハイハイやつかまり立ちの
頃、カラダ全部をつかって、
繰り返し、だんだん遊び
も楽しくなってきます。



木のきの香りが
楽しめますよ



2015年グッドトイ委員会
選定おもちゃ

写真提供：木のおもちゃ製作所・銀河工房

3歳頃

上手にあんよ、おしゃべり
ができるようになって、遊
びにもストーリーがで
きます。おもちゃをつ
かって自分の遊び方も
つけるようになります。



絵本や写真の世界で

イマジネーションを豊かに広げてくれる、
こどもと一緒に楽しめる、
パパやママにもおすすめの1冊♪

子どもとはじめる自然【冒険】図鑑1

「森と遊ぶ」

森の中は不思議がいっぱい。木工作家の著者が種や葉っぱ、木の遊びで、木との上手な付き合い方教えます。自然を知らない、でも知りたいお父さんとお母さんのための自然の基本の本。（「BOOK」データベースより）

稲本 正／著 斎藤 実／写真
岩波書店（単行本）



「森の絵本」

「森へゆこう」その声はいいしました。「いちばんだいじなものが森のなかにある。きみのいちばんたいせつなものがそこにある」あなたのいちばんたいせつなものをさがしにゆきませんか。（「BOOK」データベースより）

長田 弘／著 荒井 良二／イラスト
講談社（創作絵本）

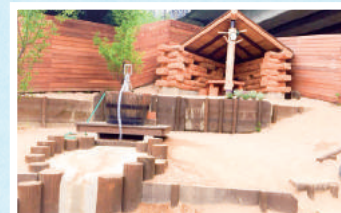


フォレストママがみつけた♪ “森とあそべる”こども園

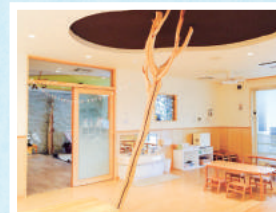
フォレストママから「神戸に自然の木をたくさんつかったこども園ができたよ」という情報が寄せられ、ぜひみなさんにご紹介したい!と、さっそく訪ねてきました。森の樹木をそのまま空間に活かしたり、国産材で作られたちいさなテーブルや椅子やおもちゃをたくさん置いて、木の香りとぬくもりにあふれるステキなこども園です。

認定こども園 ななほし保育園

のびのびと、こどもたちが成長していける保育園を、と平成27年4月に開園した「ななほし保育園」。自然の木のかたちが生かされた夢があふれる仕掛けがいっぱい! ここでこどもたちは毎日のびやかに遊び、学びます。オトナもワクワクしてしまう、ステキな保育園です。

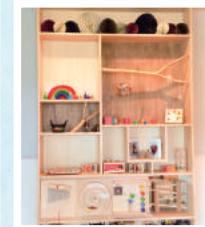


■所在地：神戸市西区池上1丁目13番11



幼保連携型認定こども園 花の森

都市に住むこどもたちに自然を体感させたい、というコンセプトのもと、2012年4月に開園しました。エントランスにはお花が咲き乱れ、その向こうに大きな木の家が見えます。ここが地域で話題の、その名のとおり花と樹木にあふれた「花の森」。園の中には積み木の部屋や絵本の世界が広がって、きもちのいい木の空間で想像力が培われていきます。



■所在地：神戸市垂水区名谷町1941-1

*写真は「神戸市小規模保育事業 花の森」のものです。

森のようちえんに行ってみよう!

「森のようちえん」は、乳児や幼児を対象に、質の高い自然体験活動を通じて子育てや幼児教育を行っています。「森」に限らず海や川、野原や里山、畑に都市公園なども含まれます。森のようちえんには、様々なスタイルがありますが共通しているのは自然の環境の中での幼児教育と保育です。「森のようちえん」の中には、乳幼児とその保護者（主に母親）を対象とした育児支援も行われています。自然環境の中でのびのびと遊び、子育ての悩み相談や親同士の交流を持つことにより、育児に対する不安や負担を緩和しています。





木 と つ な が る

ママたちはこの活動をととして、日本の森の木を、地域の木を、
もっともっと暮らしに活かすことができれば、農山村が元気になって、
私たちの衣食住が健やかになることを学びました。
どうしたら森と仲良くしていけるか。何を基準にして選んでゆけばいいのか。
先人を訪ね、経験者に聴き、数々の本物と出会って、ものさしを創りはじめました。
愛する家族や大切な人たちと描く未来のために「森とつながる」ことは、
そんなにむずかしいことではないのかもしれません。

森のご縁でつながる、ひろがる。 人、コトも。

“森のおはなし会”ママたちの待つ飛騨高山へ♪

森のママまつりやフォレストカフェでお世話になっている「飛騨産業」を訪問、工場、ショールームを見学しました。

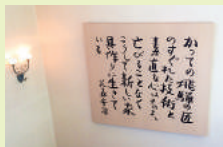


飛騨高山の地で、30年にわたって地域の主婦をつなぎ、支え合う活動を続けてきた方にお会いできたこと、助け合う思いを分かち、共感し合って暮らす高山のママたちと交流の場をもてたこと。そんなたくさんの感謝を胸に、チルドリンのフォレストママたちはそれぞれのもとに帰り、今回の“森のおはなし会”での学びを伝えていきます。

「飛騨の匠」で知られる伝統技術と、山々に密生したブナ原生林を資源に、高山町の有志によって創業された飛騨産業。以来90余年の歲月の中で、日本の家具文化を育み、暮らしに根ざしてきました。



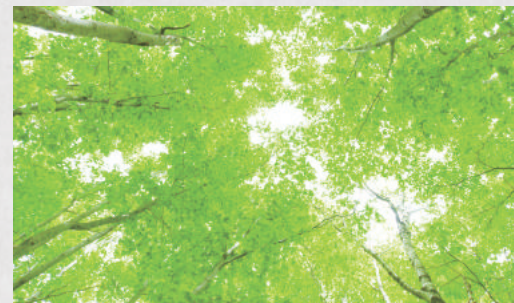
森を守り、人を育て、環境を整えることに尽力をそそぎ、いつも笑顔の絶えない職場。それはママたちの家庭との向き合い方の理想にも共通しています。



暮らしが つな がる 100% 国産材。

家を国産材で建てる。壁や床をリフォームする。その恩恵は豊かで、限りがありません。木を伐って使うと山は元気になります。陽の光を通し、雨水を蓄え、山が整い海が豊かになり、地域の環境が保全されるからです。住まう人もまた、香りや肌ざわり、目に耳に優しい木の効能をたくさんいただいて、ストレスやアレルギーが軽減されたり、リラックス効果を楽しめるようになります。「森とつながる」ことは、良質の木材と伝統の技術、そして国産材の木の家を選ぶわたしたちが子どもたちに手渡す将来のために、みんなで取組むテーマなのです。

写真提供:オークヴィレッジ



自然素材の家は、化学物質を含んだ新建材などによる室内の空気汚染を予防します。天然の保湿、保温効果が高いので、結露が起きにくく、触れたときに温かみを感じることができます。そして森林浴効果をもたらす森林の香りの正体が『フィトンチッド』。自律神経の安定にも効果的といわれ、快適な睡眠をもたらすことでも知られています。

森林系アロマの効果効能



いようずに
使って、暮らしを
楽しみましょう!

高野槇

すっきりとした森林の香り・・・ リラックスしたいときや、リフレッシュしたいときに

杉

森林浴のような清々しい香り・・・ リラックス効果や安眠効果が期待できます

檜

アンダートーンで落ち着いた香り・・・ 心を落ち着かせ、冷えやむくみ、抜け毛の改善に

桧葉

フレッシュな香り・・・ ストレスや不眠に。肌の保湿、防カビ、消臭対策に

ユーカリ・シトリオドラ

レモンのような爽やかな香り・・・ 精神が高ぶっているときに。抗炎症作用、虫除けに

ローズウッド

ややスパイシーなウッディ調の香り・・・ 精神疲労、免疫強化。お肌の若返り効果



木づかい.com

日常の中で国産材を使った製品を取り入れるだけ！
「木づかい生活」はカンタンでとってもエコな運動です。
あなたも木づかい生活、はじめてみませんか？

<http://www.kidukai.com/>



ひとりひとりの活動が、
森を支える
大きなチカラに！



フォレストママ

国産材の製品に触れたり、体験したり、親子と一緒に遊んだりできるのがフォレストカフェ。木の素晴らしさを周囲のみんなに伝えたり、フォレストカフェを運営するスタッフがフォレストママです。詳しくはHPでチェック!!

<http://www.child-rin.com/lab/forestmama/>

フォレストサポーターズ

元気な森を育み、次の世代へと引きついでいくために、「森にふれよう」「木をつかおう」「森をささえよう」「森と暮らそう」の4つのアクションをおこし、元気な森のチカラを取りもどすことを目指しています。

<http://www.mori-zukuri.jp/>

毎日の暮らしの中で木を使うこと。それが日本の森を守ることにつながります。

はじめるのは、とっても簡単

チルドリン・森のママまつりへ行こう
「木とともにある暮らしや子育て」
のヒントが満載！



2016年度、
全国3か所で開催！
詳しくは、下記ホームページで！



木と森の♪楽市楽座とは

木と森にふれあうための学びの場（木育・森育）です。「木と森と人の暮らしの関わりを深める」ことが目的の楽座と、「木と森に関わる暮らしの実践」を目指すための体験の場、楽市。その地域の地産の木を通して、地域材が地域を豊かにしていく中心になるような【木と森の♪楽市楽座】を拓いていきます。

「木と森の♪楽市楽座」に参加して、
「木育・森育アランナー」になろう！

NPO法人チルドリン「フォレストカフェ Project」

<http://www.child-rin.com/lab/forestmama/>



Children ごあいさつ



子どもと一緒に「森」を楽しみましょう♪

森には先人たちが培ってきたたくさんの生きる叡智が息づいています。
そのメッセージを、フォレストママたちがうけとって、わかちあい、
それぞれが暮らす地域へ、家族へ、伝えていきます。

全国の農村で、林業者や木工業者が育ててきた地域材と製品を
触れて、使って、作ってみて、木の良さを体験できる「フォレストカフェ」の
イベントやワークショップに参加することは、森をサポートするアクションなのです。
あなたと一緒に、「フォレストママ」活動を楽しみませんか？

未来の子どもたちに残す地球が緑豊かな楽園でありますように・・・
森が元気だと、海が元気になり、わたしたちの暮らしが豊かになります。
さあ！森に想いを馳せてみましょう！五感を響かせて、森を楽しみましょう！



キトリリ



読者アンケートにご協力下さい。

Q1 チルドリンの「フォレストカフェブック」をどこで見つけましたか。

Q4 「フォレストカフェブック」で取り上げてほしいテーマを教えてください。

Q2 今回の号でよかった記事は何ですか？

Q5 「森と仲良く暮らす」イメージを教えてください。

Q3 チルドリンの「フォレストカフェブック」の感想を聞かせてください。

Q6 森へ出かけるなら、どんなところでどんなことをしたいですか？

ママの投稿メッセージ

みなさんが見つけた暮らしのアイデア、耳寄り情報、あれこれエピソードなどを自由にお書きください。

「わいわい☆チルドリン」投稿

アンケートは今後の企画編集の参考資料として使用させていただきます。それ以外の目的で流用することはありません。ご協力ありがとうございました。



全国のフォレストママと一緒に

「森のおはなし会」へ出かけましょう！

私たちは、第一回「森のおはなし会」で見て、触れて、体験した内容を
全国のママたちに、子どもたちに届けていきたいと思います。そして各地域にある、
あなたたちの森に出かけていきたいと思います。地域のチルドリンの仲間たちがサポートしたり、
ナビゲートしたりして、おはなし会の輪を拡げていけたらいいですね。

みなさんもチルドリンの「森のおはなし会」に参加しませんか。一緒に日本の森を訪ね、
暮らしに国産材を取り入れて、元気な森、健やかな家族を育てていきましょう。



フォレストママになりましょう

日本の森のことを知り、森から届く間伐材や
地域の木材を使ったおもちゃやキッチン用品
を使うことの大切さ、楽しさを紹介しましょう。

フォレストカフェに参加したり、開催しましょう

木のおもちゃで遊ぶ空間づくりや楽しい工作教室、アロ
マオイルで癒しの体験講座など、木に由来するワーク
ショップなどを開き、国産材を紹介し、奨励しましょう。

チルドリンの会員になりませんか？



詳しくはコチラ！ <http://www.child-rin.com/>

会員になると、講座やイベントの先取り情報や、いろんな
サンプルがもらえたり(不定期)、グループインタビューなど
に優先参加ができたりとお得感満載!!



Children 増刊号

発行日: 2016年9月30日

発行所: NPO法人チルドリン

〒103-0013

東京都中央区日本橋本町4-1-13-902

Tel. 03-6262-3518 (株式会社リパティ・ハート内)